

野田村保育所完成

復興のシンボル

祝 野田村保育所



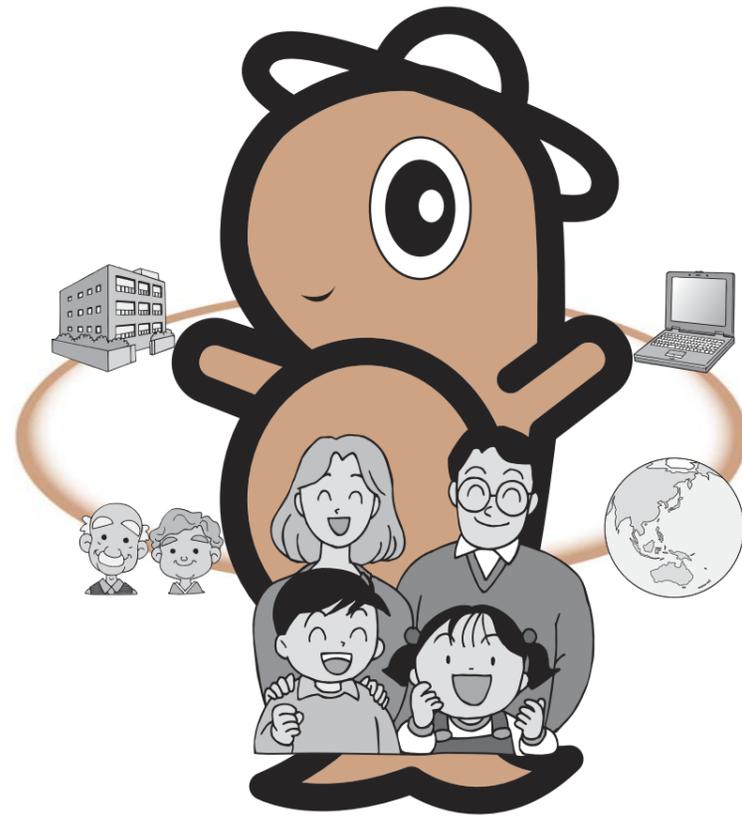
東日本大震災で被災した野田村保育所の園舎が完成し、1日に開所式が開催されました。園舎は震災の経験を活かし、津波のおそれのない高台に建設され、安心安全な子育てが期待されています。

主な内容	使ってね!のんちゃんネット	2~5
	村の復興事業	6~7
	農業委員会だより、友好町村だより	8~10
	むらの話題、むらから	11~17
	生涯学習コーナー、特対課つうしん、放射線	18~20
	のだんちゆ、広報クイズほか	21
情報ステーション、一歩ずつ前に	22~24	

のんちゃんネット完全復旧 積極的に利用しましょう

昨年3月の東日本大震災で大きな被害を受けたのんちゃんネットは、11月に村内全域で利用できるようになりました。今後はのんちゃんネットの機能を活用して、皆さんにより身近で便利な情報発信を行います。

光でつなぐのんちゃんネット



のんちゃんネットの 復旧にあたって

野田村長 小田 祐士



安心して便利なむらづくりをすすめるため、役場などの公共施設と各世帯を光ファイバでつなぐ「のんちゃんネット」を昨年3月に整備いたしました。しかし、完成直後、東日本大震災により被災し、多くの地域で使用できない状況でしたが、このほど完全復旧する運びとなりました。この「のんちゃんネット」事業には、の3つの特徴があります。

1つめの特徴は村などからの情報が、分かりやすく正確に伝えることができ、いつでも何度でも、再確認できるようにすることです。以前から村では、「防災行政無線が聞き取りにくい」「回覧文書が多すぎて配布が大変だし、分かりにくい」といった課題がありました。

2つめの特徴は、無料のテレビ電話を使用することで村内の世帯同士が互いの表情が見えるコミュニケーションシヨンとなつて、住民同士の絆が強くなることを期待しております。

3つめの特徴として、村内全域に光ファイバによる情報網が整備されたことにより、希望者は高速なインターネットに、有料で接続できるようになり、さらに快適に使用できるようにいたしました。

若者から高齢者までが高速のインターネットを活用し、世界中の人と活発に情報交換や情報発信が行われることや、将来的な企業誘致にもつながることも期待しております。

今後は、役場からの日常的なお知らせを、のんちゃんネットを中心に行います。回覧文書や防災行政無線放送によるお知らせは回数を削減し、紙資源の節約や「うるさい」「聞き取りにくい」といった問題の解決を図ります。

この整備で村内の情報化がより進められ、村内の生活がより安心・便利で豊かになること、そして震災からの復興への活力となることを期待して、住民の皆さまにも親しみを持って使用していただけるようお願いいたします。

お待ちせ
しました!



光ファイバーによる 超高速通信網が完成

安心して便利な村づくりをすすめるため、光ファイバを使った超高速通信網を整備する「のんちゃんネット」事業の整備がこのほど完了し、役場や村内の公共機関や商店、事業所、各家庭が光ファイバで接続され、高速な情報通信を利用できるようになりました。

同事業の復旧工事では、断線した光ファイバ伝送路や被災した告知端末機などを復旧するほか、新たに応急仮設住宅や、仮設店舗へ同端末を設置しています。

同事業の復旧費用は、総務省の補助金を活用し、約1億3000万円でした。

のんちゃんネットとは
のんちゃんネットは、役場などの公共施設と各世帯を光ファイバでつなぎ、村情報などを配信する事業です。

村内の各世帯に設置される告知端末は、音声や映像を受信し、いつでも、簡単に分かりやすく村情報などを確認することができます。また、超高速通信網を利用した無料の「テレビ電話機能」も利用することができます。

今後、村からのお知らせ はのんちゃんネット

今後は、お知らせや各種イベントなど、村情報については、のんちゃんネットの告知端末機へ配信いたします。

同端末機へ、役場のほか小中学校や保育所、農協、漁協、商工会などの公共的施設からの情報配信も予定しています。

回覧板などによる配布時間を短縮し、いつでも情報を確認できるほか、紙媒体の削減に伴うごみ減量化を進めることができます。村では、ご家族で便利に利用できるよう工夫を凝らした情報配信を心がけますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

のんちゃんネットの
詳しい使い方は
次のページです!



よくある問い合わせ

○無料電話は村外にも使えるの?

光ファイバは、役場と各世帯などの村内だけを結ぶ回線のため、村外には電話できません。

○告知端末でインターネットが使えるの?

のんちゃんネットは、役場と各世帯を結ぶ専用の回線です。安全性の観点から端末にインターネットを含め、他の機器を接続することはできません。

○無料テレビ電話を使うときの呼び出し番号は?

無料テレビ電話の呼び出し番号は、基本的に電話帳に掲載されている電話番号を使用しています。

世帯に電話がないときや、電話番号を公表していないときは村で任意の番号を付けます。呼び出し番号などの情報は本事業の目的以外には使用しないため、番号の問い合わせにはお答えできません。

公共施設の電話番号については左記をご確認ください。

○防災無線は廃止するの?

緊急時、屋外にいる人たちへ情報を伝える手段として防災無線は重要な役割を果たすので廃止はしません。日常的な村のお知らせなどは告知端末へ配信するため、大幅に防災無線での連絡は減り、聞こえない、うるさいなどの課題を少なくすることができます。

公共施設の呼び出し番号

村役場	総務課	78・2111
	住民福祉課	78・2927
	産業振興課	78・2926
	税務課	78・2930
	地域整備課	78・2932
	特定課題対策課	78・2963
	復興むらづくり推進課	78・2915
	議会事務局	78・2934
村教育委員会事務局(総合センター)	78・2936	
村生涯学習センター・図書館	78・2938	
アジア民族造形館	78・3252	
村総合運動公園	78・2033	
国民宿舎えぼし荘	78・2225	
社会福祉協議会(保健センター)	78・2963	
野田村保育所	78・2162	
日向保育所	78・3130	
玉川保育所	78・3192	
野田小学校	78・2166	
野田中学校	78・2170	
久慈工業高等学校	78・2123	
久慈警察署野田駐在所	78・2161	
久慈消防署野田分署	78・2165	
陸中野田駅	78・2106	

役場からのお願い

○転出の際は届け出を!

村外へ転出したり、村内で転居する場合は、総務課へ届け出願います。

○端末機は精密機械です

適切な環境で取り扱いを!
告知端末機は、パソコン類のような精密機械です。動作環境が保証された温度や湿度のもとで管理くださるようお願いいたします。

冬季、氷点下になる場所や高温多湿となる部屋などは、故障の原因になるため精密機械の設置先として管理上ふさわしくないため、温度変化の少ない居間などで管理くださるようお願いいたします。

のんちゃんネットの使い方

操作はカンタン!
使ってみよう!

1

村の情報を確認する

内容

各家庭に設置された告知端末機を利用して、いつでも簡単に分かりやすく村の情報を確認することができます。

情報は文字や画像のほか、音声でも案内が行われ、必要な時にいつでも何回でも確認することができます。

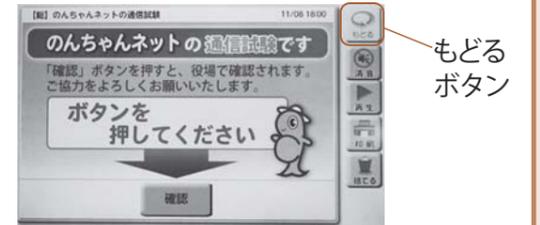
使い方

情報を確認するとき

・面をタッチして、読みたい情報を選びます

ホーム画面に戻るとき

・画面に表示された「もどる」ボタンを押すか、端末機右側のオレンジ色の「ホーム」ボタンを押すことでホーム画面に戻ることができます



2

テレビ電話を利用する

内容

告知端末機を設置した世帯同士で無料のテレビ電話を利用できます。

光ファイバによる高速通信網を利用して、相手の顔を見ながらのコミュニケーションを楽しむことができます。

使い方

電話をかけるとき

- ①受話器を取り上げます
- ②かけたい番号を押します
- ③相手が電話に出ると通話が始まります
- ④切るときは受話器を下ろします

電話に出るとき

・電話がかかってきたときに、受話器を上げると電話に出ます

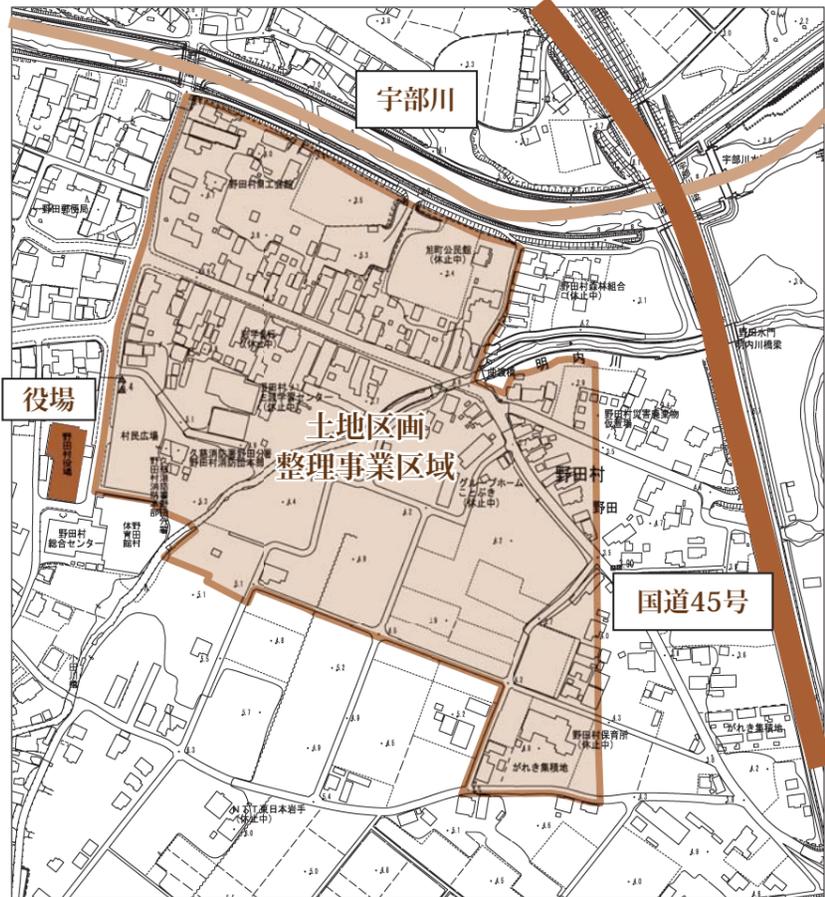


村が進めている

復旧・復興事業の状況

村では、東日本大震災の大きな被害から復旧・復興するために各種制度を活用して様々な事業を進めています。現在、村や国・県が取り組んでいる事業の状況についてお知らせします。

城内地区津波復興 土地区画整理事業の区域が決定



都市計画決定となった城内地区の平面図

都市計画区域の決定

城内地区津波復興土地区画整理事業の区域について、10月17日に岩手県知事の同意が得られたことから、同日村は、都市計画決定の告示を行いました。

このことにより、土地区画整理事業が行われる区域が決定され、同事業区域では住民や地権者の意向も踏まえながら、防災性や利便性の高い、活気あるまちづくりが進められることとなります。

今後は
土地利用計画をとりまとめ、今年度中に事業認可を受けられるよう、説明会や各種手続きを進めていきます。

土地区画整理事業に関する今後のスケジュール(予定)

平成24年度	10月	・都市計画決定
	11月	・事業計画案策定
	12月	・事業計画案縦覧 ・意見書受付
	1月	・事業認可申請
平成25年度	3月	・事業認可
	・土地区画整理審議会発足	
	・仮換地指定 ・11月以降、順次住宅建設が可能に	

門前小路地区の災害公営住宅は2連棟2階建て

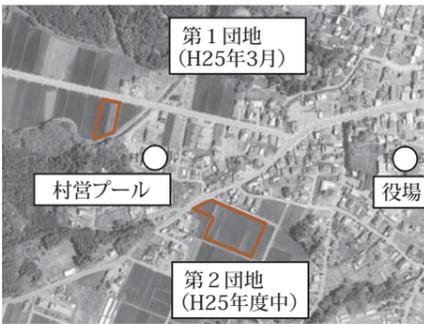
10月25日、門前小路公民館で、県が建設する災害公営住宅に関する工事説明会が行われました。

県では門前小路地区に2カ所の団地、合計30戸の建設を予定しており、今回の説明会では平成25年3月に完成する第1団地(村道高校通り線付近、4棟8戸)に関する説明が行われました。

同団地に建設予定の災害公営住宅は、2連棟2階建て。高台団地に村が建設する災害公営住宅と同じく、入居から5年経過後に建物や土地を買い取ることができま

■問い合わせ

復興むらづくり推進課
☎78・2915



災害公営住宅の位置図
カッコ内は完成予定時期



第1団地の完成イメージ

下安家地区の県道かさ上げは最大約4.5m

津波対策で県道と宅地のかさ上げが予定されている下安家地区では10月22日、県道安家玉川線道路整備事業の説明会が開催されました。

説明会では、津波対策のため、県道が最大約4.5m(中野商店付近の場合)

のかさ上げが行われることや、道路敷きの拡大による住宅地の一部買収案が示されました。

今後、同地区では測量調査や工事説明会を開催し、本年度中に県道の一部区間のかさ上げも開始する予定です。

都市公園事業を大人の視点で検討

21世紀むらづくり委員会の地域整備部会は10月22日、役場会議室で行われ、これまで小中学校や工業高校で行われたワークショップの結果を踏まえながら、大人の視点で意見の交換が行われました。

ワークショップでは、公園の整備費や維持費に関する意見が多く出され、適切に公園整備が行われるために、幅広い世代に親しんでもらう方法や、住民との協働で維持費の削減ができれば、といった案が出されました。



児童生徒とは別の立場からの意見が多く出されました



説明に耳を傾ける下安家地区の住民

農地をつつなごう

農業委員がパトロール

野田村農業委員会（武又文雄会長・委員13人）は10月25日、農地パトロールを行いました。許可済み農地が計画どおり転用したか、その周辺を見回り、現状を確認しました。

同パトロールのおもな目的は、耕作放棄地の解消や優良農地を確保するためです。

違反転用の早期発見やごみの不法投棄を防ぐためにもご協力をお願いします。



農地転用して新築した野田村保育所を見回る農業委員



フォーラムに参加した農業委員（手前）

先進事例で農山村振興

東北・北海道農業委員活性化フォーラムは8月30日、福島県飯坂町「パルセいいざか」で開かれ、村農業委員など8人が参加しました。

ジャーナリストの見城美枝子さんが記念講演。事例発表のあとフォーラムアピールを宣言しました。

農業委員は先進的な取り組み事例による農山村振興を図り、広い見識や資質向上のため研修活動を積極的に取り入れています。

本研修の費用は、農地制度実施円滑化事業費補助金を活用しています。

農地あれこれ

農地を宅地や駐車場に転用するには許可が必要です！

大切な農地を守りましょう

農地は、国民食料の生産基盤であると同時に、国土保全や景観維持など多面的かつ公益的な役割を果たすなど、公共財ともいえるべき「貴重な財産」です。

この大切な農地を守りつつ計画的な土地利用を進めるため、農地の宅地化や駐車場などへの転用は農地法により制限されています。

権利取得は50%以上の農地で

農地法の許可を受け、耕作のために農地の所有権等の権利を取得しようとするときは、取得後において原則50アール（下限面積）以上の耕作面積を確保することが必要です。

無断転用は法律違反！必ず許可を！

農地に住宅や倉庫などを

建築したり、駐車場、資材置場、植林などの目的で使用するときは、事前に農地法による転用の許可が必要です。資材置場や物置などのために一時的に転用する場合も同様です。

女性委員の登用

男女共同参画のかけ声のもと、当農業委員会には女性委員が2人います。日々、農地相談や遊休農地解消のため研修など知識や経験を積んで活躍しています。女性の仲間を増やし、女性の活動を知ってもらうため、今後も積極的に女性委員の登用を進めます。

許可基準は？

農地法による許可・不許可は、同法に基づいて個別に判断されます。

農業振興地域の農用地区域内の農地は原則、許可されませんが、同区域からの除外手続き後は転用できる

ときがあります。

許可を受けたり変更手続きを

許可を受けたら、申請どおり転用計画を実行します。許可後に転用計画を変更する場合は、計画変更の手続きが必要です。

違反するとこんな罰則が

許可を受けずに工事に着手すると、農地法違反として知事が工事を中止させ、元の農地に復元させることがあります。これに従わない場合は、懲役または罰金の厳しい罰則が適用されることもあります。

手続きは？

転用申請は、本人などが手続きします。窓口は農業委員会です。

同委員会の申請書の受付締切日は、毎月10日です。許可・着工までの日数を考えて、早めに手続きしましょう。

問い合わせ

村農業委員会事務局
☎78・2934

転用事務処理の流れ

農地転用の標準処理期間は申請受付後、許可書の交付まで6週間以内です。

- 受付期間 毎月10日（休日の場合、前日の開庁日）
- 現地調査 毎月18日ごろ
- 総会 毎月25日ごろ
- 許可書交付 翌月20日ごろ

農地転用の種類

4条申請

自分名義の農地を転用する場合で、申請者は農地所有者本人です。

5条申請

売買や貸借により転用する場合で、申請者は土地所有者・転用事業者の両者です。



経営と暮らしに役立つ情報がいっぱいの農業総合専門紙です
農業、農政の動きをわかりやすく解説。
家族で楽しめる記事も充実しています。

- 発行日 週1回（金曜日）
- 発行元 全国農業会議所
- 購読料 月600円 年間7,200円
- 申し込み 村農業委員会事務局 ☎78・2934



- ①国民年金の第1号被保険者で
- ②年間60日以上農業に従事する
- ③60歳未満の方なら

どなたでも
加入できます

家族一人ひとりの年金が大切です！
老後の備えには
国民年金プラス農業者年金が基本です！

- ◆少子高齢化時代に強い積立方式の年金です。
- ◆保険料の額は自由に決められます。
- ◆年金は一生受給できます。
- ◆税制面での優遇措置があります。
- ◆農業の担い手には保険料の政策支援があります。

問い合わせは農業委員会事務局まで
☎78・2934
独立行政法人農業者年金基金のホームページもご覧ください。
<http://www.nounen.go.jp/>



アメリカ・ワシントンで自身の震災体験を語る障子上喜一さん

世界で堂々発表

障子上さん アメリカで被災体験発表
世界の舞台で堂々発表
田野畑村の福祉作業所「ハックの家」(竹下美恵子理事長)に勤務する障子上喜一さんは、10月27日にアメリカ・ワシントンで開催された討論会に招かれ、自分自身の被災体験を英語で発表しました。

同討論会は国際育成会連盟などが主催したもので、世界40カ国の出席者の前で被災当時の様子を詳しく説明しました。

発表を行った障子上さんは「時差ぼけで大変だったけど、40カ国の出席者の前で、きちんと英語の発表が出来て良かった」と感想を話しました。



様似の黎明を表現。様似民族文化保存会による民族舞踊

様似町の歴史の節目祝う

友好町村 北海道様似町
開基210年、町制施行60周年記念式典開催

10月1日、野田村の友好町村である北海道様似町で、開基210年と町制施行60周年を祝うため、記念式典が様似町中央公民館で開催され、野田村からも小田祐士村長が招かれました。

オープニングでは北海道アイヌ協会様似支部・様似民族文化保存会によるムツクリの演奏や民族舞踊、様似町幼児センターの園児による「よさこいソーラン踊り」が披露され、町の歴史の節目を祝いました。

式辞では坂下一幸様似町長が「多くの先陣と町



式辞を述べる坂下町長

民のみなさんに深い敬意と謝意を表し、次世代の幸福のためにまい進していきたい」と述べました。

また、様々な分野で同町の発展に貢献した13人への特別表彰も行われました。

記念式典の最後には約20分程度にまとめた様似町を紹介したDVDが放映され、次の世代に向かう決意を新たにしました。

様似町の歴史

江戸時代(1600年ごろ)	砂金採取のために和人が多数移り住むようになった。
1802年(享和2年)	蝦夷奉公の管下となる(この年が様似町の開基)。
1806年(文化3年)	蝦夷三官寺の1つとして等瀨院建立。
1880年(明治13年)	戸長役場(現在の町村役場の前身)が設置される。
1935年(昭和10年)	幌満川第1発電所完成。
1937年(昭和12年)	日高本線が様似駅まで開通。
1952年(昭和27年)	町制施行により、様似村から様似町に改称。 アポイ岳高山植物群落が、国指定特別天然記念物に指定。
1998年(平成10年)	野田村と友好町村を締結。

野田村と様似町とのつながり

北海道様似町と野田村は、明治時代前後から、春のニシン漁や秋のサケ漁などの漁業従事(出稼ぎ)のため様似町に行った野田村の人たちが、そのまま定住するなどして、様似町の基礎のひとつを築いたという縁で平成10年10月、友好町村を締結し、現在でも交流が続けられています。

水産加工施設がなくなった

障子上 喜一

(アメリカでの発表と同内容の日本語文)

私はいつも通りNPO法人ハックの家へ出勤し、通常は午後3時くらいまで水産加工の仕事をしているのですが、その日は仕事が早く終わり、午後はハックの家のパン工房で仕事をしました。

作業を終えようとした時、スタッフの緊急地震速報のサイレンを聞き、その瞬間大きな地震にありました。停電となりテレビやインターネット、携帯電話、固定電話は遮断されラジオからだけ情報を得る状態でした。

10mを超える津波が岩手県沿岸全域を襲い、田野畑村や私が住む野田村もすさまじい状態になっていたことだけを知りました。

三陸鉄道も国道も利用できないため、その日はハッ

クの家に泊まりました。

突然の出来事で何がどうなっているのか分かりませんでした。田畑畑村の沿岸地域に住む方がハックの家に避難し、ずぶ濡れになりながら、「津波で家が流された」と一言つぶやき、初めて置かれている状態の深刻さを実感しました。

翌朝、スタッフの方と県道や農道を車で走り久慈方面へ行きましたが、野田村は被害が深刻で立ち入ることができず、うな垂れながらハックの家へ戻ってきました。

しかし、夕方に別のルートでスタッフの方が野田村へ連れて行ってくれました。その時見た光景は私の知っている野田村ではありませんでした。

途端に私の家族と家は大き

丈夫なのか不安になりました。でも奇跡的に無事でした。

私の両親は私が津波に流されたものだと言っていたと言っていました。

無事帰宅しましたがガス、水道、電気が使えないため、一時避難所で過ごしました。2〜3週間くらい自宅待機となり、「仕事はいつ始まるのか」と不安でした。

暇だったので村中を見ていたら、大好きな三陸鉄道のレールが消えていました。4月からハックの家が再開し、みんなと会えました。水産加工場が浸水したため、工場の瓦礫撤去をしました。現在は水産加工の仕事はありませんが、パン工房を頑張っています。

とても手先の器用さと繊細さが必要です。

今は見習いとしていますが、一番上のレベルを目指して、日々努力したいと思います。

か 野田小学校 学習発表会 かわいらしい演技に拍手

野田小学校（小原正弘校長、児童183人）の学習発表会は10月20日に、同校体育館で行われました。

1年生が行った劇「ふしぎなとびら」では、けんかばかりしていた白ネコと黒ネコが互いに力を合わせて不思議なトビウをあげる演技をかわいらしく演じ、観客席にいる父母たちから、たくさんの拍手をもらっていました。



1年生のかわいらしい劇「ふしぎのとびら」

練 野田中学校 文化祭 練習の成果示す

野田中学校（藤岡宏章校長、生徒131人）の文化祭は10月27日に同校体育館や各教室などで開催されました。

総合的学習の発表では、村のことや、村の将来・復興のことなどをテーマに各学年で発表を行ったほか、合唱発表会では学年やクラスごとに合唱を行い、日ごろの練習の成果を示しました。



会場の体育館がきれいな歌声に包まれました

芸 村総合文化祭 芸術の秋に親しむ

村総合文化祭公演部門（村教委など主催）は10月28日、村体育館で開かれました。

日向保育所や玉川保育所の園児などによるダンスで幕を開け、村内の子どもから大人まで、全14団体が発表を行いました。

演目の最後には、村出身の大崎功さん（青森県つがる市在住）が所属するお囃子の会「風」によるねぶた囃子などが披露され、会場は盛り上がりしました。



バレエクラブ「Little☆STAR」によるバレエ



お囃子の会「風」によるねぶた囃子



バーベルを持ち上げる大村さん
ぎふ清流国体ウェイトリフティング競技、少年男子+105kg級第5位

久 ぎふ清流国体 大会結果など 慈工高の2選手が国体5位に

10月8日に、岐阜県で開催されたぎふ清流国体のウェイトリフティング競技で、久慈工業高校の大村勇祐さん（少年男子+105kg級）と同校教員の芦渡翔さん（成年男子94kg級）が出場し、それぞれ5位の成績を残しました。

また、10月19、20日に開催された県高校新人戦柔道大会では村出身の選手3人が入賞いたしましたので、紹介します。

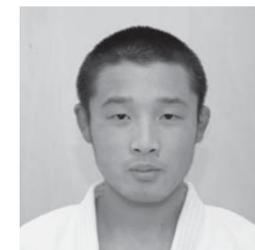
県高校新人戦柔道大会



①間明渉（久慈高校2年）②団体戦第3位



①川崎聖人（盛岡大学附属高校2年）②個人戦81kg級第3位、団体戦優勝



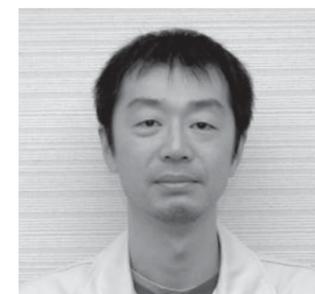
①小野翔也（久慈高校2年）②個人戦60kg級第2位

ぎふ清流国体 ウェイトリフティング競技



①芦渡翔（久慈工業高校教員）②成年男子94kg級第5位

11月に村に派遣された職員を紹介します

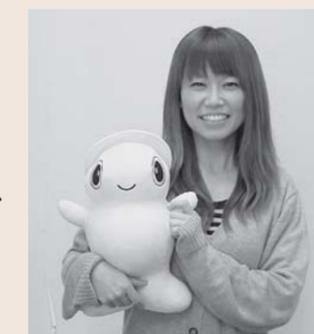


- ①氏名 池野泰史
- ②担当課 復興むらづくり振興課
- ③派遣元団体 青森市
- ④抱負 村のみなさんといっしょになって頑張っていきたいです！

「のんちゃん」ぬいぐるみ発売開始!

このほど、株式会社のだむらで「のんちゃん」ぬいぐるみが発売されました。

このぬいぐるみは、震災以降、村外から村を訪れ、のんちゃんの魅力に魅せられた人の「のんちゃん ぽっちゃりしたおながが愛らしい! のぬいぐるみはないの」といった熱い要望に応えるため、約10年前に作成したぬいぐるみから採寸して製造されました。観光物産館ぽあぷるや国民宿舎えびし荘で2,500円で販売されています。



立 エンゼル祝金贈呈式 派な人に育ててね

エンゼル祝金贈呈式は、10月19日、役場応接室で行われました。

野崎弘重・光夫妻の8月生まれの第3子希美ちゃん、高田清秀・美由紀夫妻の5月生まれの第3子秀真くんが対象になりました。

祝金を贈呈された高田さんは「このお金を使って将来、人の役にたつ人に育ててほしい」と話していました。

エンゼル祝金は第3子に8万円、第4子には10万円と野田村共通商品券2万円分、村長直筆の記念色紙が贈呈されます。



エンゼル祝金を贈呈された高田さん親子

新 8地区対抗野球大会 山が初優勝

第23回8地区対抗野球大会（村民体育大会実施競技）は、10月20日から25日まで、ライジングサンスタジアムを会場に開催しました。優勝を目指して熱戦が繰り広げられた結果、決勝は、新山と城内上が対戦し、6-2で新山が初優勝を飾りました。

主な試合結果は次の通りです。

優勝 新山 準優勝 城内上
第3位 城内中 第4位 泉沢・中平



初優勝の新山チーム

現 久慈工業高校 インターンシップ 場の技術、肌で実感

久慈工業高校（菊池和豊校長）の2年生56人は、現場における実際的な知識や技術・技能に触れ、自己の職業適性や将来設計について考えるために、村内外の事業所でインターンシップを行いました。

上明内にある(株)コダマに行った電子機械科の金子吉政さんは「20年来のプロの技を見て、加工技術のすごさを実感しました。この体験はこれからの勉強に役立てていきたいです」と話していました。



金属加工で校章の模型を作った金子吉政さん(右)と小谷地徹さん(左)

測量を行う沢里遥弥さん(右)

野 村長旗争奪クラブ選手権大会 田分署が2連続優勝

第13回村長旗争奪クラブ選手権大会は10月14日にライジングサンスタジアムで開催され、中学生から社会人野球のOBチームまでの5チームが出場し、白熱した試合を展開しました。

決勝戦では、村野球協会OBチームと野田分署チームが対戦。5-0で野田分署チームが2連続優勝を飾りました。



2連覇の野田分署チーム(左) MVPの野場宗則さん(上新山出身)



山ぶどうジュースを試飲する辰巳琢郎さん



ジャムをまぜる表情は真剣そのもの

交 ストップ・ザ・ボール大会 通も競技もストップが基本

村地域安全協議会（会長・小田祐土村長）が主催する「ストップ・ザ・ボール」大会は10月15日に、野田村ゲートボール場で行われ、村内外から14チーム75人が参加しました。

ストップ・ザ・ボールとは、元久慈警察署野田駐在所の及川皓正さんが考案したもので、ゲートボールの要領で遊びながら、交通ルールを学びました。



手前の枠内に上手く入るかな？

秋 玉川保育所 山ぶどう狩り の実りたっぷり収穫

10月11日、玉川保育所（小野寺ふみ子園長）の園児14人は、根井地区の岩山農園で山ぶどう狩りを行いました。

あいにくの雨の中、長靴に合羽姿の園児らは、ハサミを片手に袋いっぱい山ぶどうを収穫し、甘ずっぱい秋の味覚を楽しみました。



山ぶどうを収穫する園児

ク 小・中学校に太陽光発電システム完成 クリーンエネルギーを身近に

このほど、野田中学校に太陽光発電システムが完成し、10月9日に全校生徒が出席して同システムの完成を祝う会が開かれました。

これは被災地域の小中学校の復興支援とクリーンエネルギーを通じた環境教育を推進するため、公益財団法人コカ・コーラ教育・環境財団（谷村邦久・岩手支部長）からの補助で設置が行われたものです。

小・中学校の屋上に設置された太陽光発電システムは約10kWの発電力があり、発電された電力は、学校用に使用されるほか、非常時には蓄電池にためた電力を使用することができます。



屋上に完成した太陽光パネルを眺める生徒たち

木 木彫刻「一里塚」贈呈 彫刻に心合わせて

東日本大震災で亡くなられた人を供養するため、弘前市を通じ青森県ユネスコ協会などから、木彫りの像が村に寄贈され、10月28日、役場村民ホールで除幕式が行われました。

同像は、青森県在住の彫刻家、山口笙舟さんがケヤキの木から作成した、「一里塚」という作品で、「大変な時期にみんなの心をあわせて欲しい」という願いが込められています。



寄贈された像(中央)と青森県ユネスコ協会会長の脇川利勝さん

カモミールの栽培に向けて定植を行いました

9月上旬に種まきをして育苗した8cmほどのカモミールの苗を、10月17日に泉沢地区の試験ほ場内に定植しました。

このカモミールの苗は、雪の下で冬を越すことによって春に大きく成長し、来年6月に刈取り、乾燥して出荷となります。

今後も、引き続き栽培についての相談を受け付けますので、興味のある人は下記にお問い合わせください。

■問い合わせ

産業振興課 ☎78・2926



カモミール定植の様子

災 村消防団に内閣総理大臣表彰 災害時の活動に表彰状

9月10日、東京都内で防災功労者内閣総理大臣表彰が行われ、野田村消防団（式又文雄団長）が内閣総理大臣表彰状を受賞しました。

これは、昨年の東日本大震災で、村消防団が水門閉鎖や避難誘導、行方不明者捜索にあたり、災害活動の進展に多大な貢献したことが認められたもので、10月19日には式又団長が野田村役場にて報告会を行いました。



10月19日に野田村役場で行われた報告会の様子（写真左は式又団長）

手 小学校 田んぼ体験 塩にかけた稲収穫

野田小学校の4年生36人は10月9日、同校近くの水田で、稲刈りとはせ掛けの体験を行いました。

同水田は、児童たちが5月に稲を植え、草取りや生き物観察を行いながら手入れを行い大きく成長した稲が育っていました。

最初はカマの扱いに慣れない様子で稲を刈っていましたが、徐々にコツをつかみ、真剣になって農作業に汗を流しました。



自分たちで育てた稲をはせ掛けにする児童たち

住宅再建に対する補助を拡充しました

補助名	補助内容 (補助額は全て千円未満切り捨て)
水道工事 (補助を新設)	水道へ接続するためにかかった工事費用の1/2を補助(補助限度額20万円)
下水道工事 (補助を新設)	下水道へ接続するためにかかった工事費用の1/2を補助(補助限度額17万5千円)
県産材使用 (※…補助の拡充)	県産材の使用量に応じて補助を支給 10㎡未満…1㎡あたり1万円(※) 10~20㎡…20万円 20~30㎡…30万円 30㎡以上…40万円

村では、被災者の住宅再建に関する補助を新たに設置・拡充いたしました。広報のだ5月号7頁に記載した制度のほか、左表の補助を利用できます。

■補助対象

東日本大震災で被災し、住宅を新たに建設する人

■申請期限 平成28年度末まで
(平成23年3月11日にさかのぼって申請することができます)

■問い合わせ

地域整備課 ☎78・2932

図書館だより

新刊紹介

いつもそばに本が 著者：田辺聖子ほか72人

朝日新聞、読書一面に掲載された本に関するエッセイと名人のスナップ写真。

若いころに決定的に影響を受けた本。一生を変えた本。自分の道を定めた本。読書歴は自ずとその人を語り始める部分がある。

そんな73人の表現者の知の原点がここに。



黒魔女さんが通る!! 著者：石崎洋治

魔女マニアのチョコは、まちがって呼びだした黒魔女、グュービットの指導（しごき?）のもと、ただいま黒魔女修行中！様々な仲間たちが引き起こす騒動を魔法で解決しちゃいます。

現在アニメも放送されている大人気マジカルコメディ。



おはなし会やっています!

今月から図書館では、毎月第3週目の土曜日、午後2時から読書ボランティア「あっぷっぷ」によるおはなし会をやっています。読み聞かせの他にも手遊びや歌遊び、折り紙遊びなど、こどもから大人までが楽しめます。読み聞かせに興味のある方もぜひお越しください。

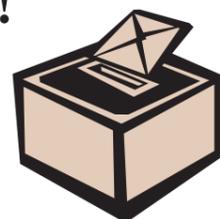


12月のおはなし会

- 日時 12月15日(土) 午後2時から
- 場所 生涯学習センター図書館(児童室)

図書館への要望をお願いします!

図書館では、村民のみなさんが今まで以上に図書館を活用しやすいように、ご意見、ご要望を受け付けています。図書館窓口にて、ご意見ボックスを設置しましたので図書館に来館した際には、ぜひご意見等よろしくをお願いします。



伝統文化に感動

韓国アリソル芸術団

9月29日、震災復興支援として三陸とアジアをつなぐ協議会による「韓国アリソル芸術団～野田村公演～」が村総合センターで開催されました。

会場には約60人の観客が訪れ、出演の権 英文さんの家族4人で「パンソリ」という韓国伝統芸能を披露し、観客達は、異国の素晴らしい伝統文化に触れながら楽しいひと時を過ごしていました。



力強い歌声と音楽で会場は魅了されました

Raisaの新聞

みなさん、こんにちは。もうすぐ冬がきますね。今は、葉っぱ達が様々な色に変化しているのを見て、紅葉はとてもキレイだなと思います。

最近、私はALTの研究会で花巻市へ行ってたくさん勉強をしてきました。また、今年2回目の岩手山にも登り、頂上に1泊してきました。寒かったけれど、とても楽しかったです。

アメリカでは、11月22日に「サンクスギビングデー」という祝日があって、秋の収穫に感謝する日です。みなさんも秋の味覚、たくさん食べてくださいね!



9月に八幡平国立公園の八幡沼に行きました

津軽三味線の素晴らしさを実感

平成24年度野田村芸術鑑賞会

「二代目 高橋竹山 津軽三味線コンサート ～響け三陸へ～」

村芸術文化協会（小林寛会長）主催の「野田村芸術鑑賞会 二代目 高橋竹山 津軽三味線コンサート ～響け三陸へ～」は10月24日、村体育館で行われ、小学4年生から6年生と中学生、久慈工業高校生と村民の約600人がプロの芸術を鑑賞しました。

今回は、津軽三味線で有名な二代目 高橋竹山さんとピアニストの小田朋美さんをお迎えし、東北民謡などの10曲を演奏しました。竹山さんは、昨年度も野田村で支援コンサートに行った際、初代 高橋竹山さんが昭和8年に起きた昭和三陸地震の津波を野田村で体験した縁がある事を知り、「初代に変わって、野田村のみなさんへお礼と復興を応援する気持ちを込めてコンサートをさせていただきたい」と、今回も野田村で演奏会をして頂きました。

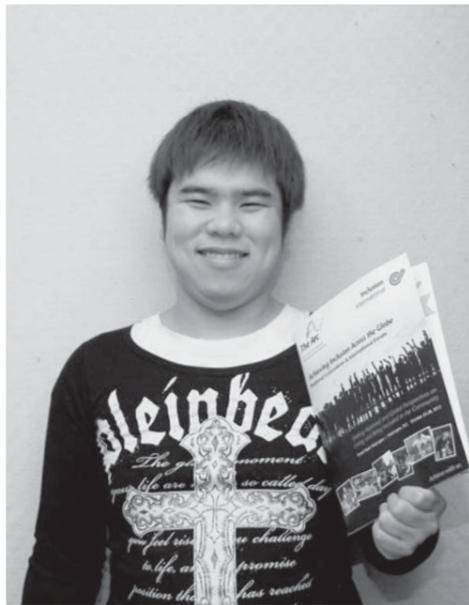
プロによる迫力ある演奏と素晴らしい歌声に、子どもらは圧倒され、またリズムカルな演奏では手拍子をしながら会場が一体となって楽しんでいました。今回の鑑賞会で、日本の昔ながらの音楽の良さを実感したようでした。



三味線とピアノの迫力ある演奏が響き渡りました



二代目高橋竹山さんの迫力ある演奏と歌声



の
だんちゅ
野田人

ハックするパンを食べに来る!

—お仕事、普段の心がけは
田野畑村にあるNPO法人ハックの家「ハックのパン」というところでパンの製造や「ハックするカフェ」で接客サービスを行っています。お客様に喜ばれるようなおいしいパン作りや接客を心掛けています。

障子上 喜一さん
—25歳・上泉沢—

—趣味は
日本全国の列車・バス時刻表収集にはまっています。また日本全国の地方新聞収集にもはまっています。

—人に自慢できることは
4年前にフォークリフトの運転免許をとったことです。

—好きなもの・大事なものは
「鉄道ファン」という本が好きです。大事なものはAKB48、嵐、西野カナのCDです。

—自分の性格は
おもしろいとよく言われます。

—やりたいことは
東北以外を旅することです。できれば新幹線1本で行きます。

—理想の異性のタイプは
超カワイイロングヘアでスマイルいっぱい女性タイプです。

—村について
若者が少なめの野田村だけど、どんどん呼び込んでほしいです。あと、「ハックするパン」に皆さんパンを食べに来てください。

1歳になったよ

ひいろ
陽彩ちゃん
(門前小路)
坂本博志さん・育子さん 二女
お父さんお母さんから
ちっちゃく生れたけど、
おっきく育ってね!



とわ
永遠ちゃん
(横町)
北田雅徳さん・広子さん 長女
家族みんなから
スクスクもっともっと
丈夫に育ってね!

みんなの声イラストコーナー

打座悠希くん(門前小路・11歳)
①今日ものんびりするぞ!

明内美咲さん(北区・17歳)
②鋭い眼力で、かっこいい!!

打座悠希くん(門前小路・11歳)
③おいしい草を、もしやもじゃ

打座千尋さん(門前小路・12歳)
④陽気なフーさん!

鬼兵隊 高杉晋助

A. うし

うし

うし

広報クイズ

のだ塩 50グラム が5人に当たる!

今月の『広報のだ』を読んで、クイズにお答えください。

Q. 11月から復旧したのはなにネット? (ヒント:2~5字)

①のんちゃん ②わかめ ③やまぶどう

■応募方法 はがきに答えと住所、氏名、イラストなどを書いて、次の住所に送ってください。
〒028-8201 岩手県九戸郡野田村大字野田20-14
総務課 広報クイズ担当

■応募期限 12月7日(金)

■先月号の答え ①うし

■先月号の当選者 明内美咲さん、打座伶汰くん、打座千尋さん、打座悠希くん

生ごみ処理容器などの購入費の1/2を助成します

村と村衛生班連合会では、家庭から出る生ごみの減量化を推進するため、次の生ごみ処理容器などの購入費の1/2を助成します。

容器等	価格(税込)	補助金
コンポスト(150ℓ)	5,000円	2,500円
" (240ℓ)	7,000円	3,500円
手動生ごみ処理機	29,000円	14,500円
電動生ごみ処理機	60,000円	30,000円

■申込期限 平成25年3月8日(金)まで

■申し込み・問い合わせ 住民福祉課(村衛生班連合会事務局)
☎78・2927
購入前に、印鑑を持参してください。

特対課 つうしん

前月と比べて燃えるごみが41.7%も減少!

9月のごみの総排出量は172.4ト(災害ごみ62.1ト含む)でした。前月比で35.7トの減、前年同月比で61.4トの増となっています。

前月比では燃えるごみが約40ト減少したこと、前年比では災害ごみが皆増したことが主な要因です。一般家庭から出る生活系の燃えるごみは68トで、前月より約22ト減少し、平年並みとなりました。

ごみの排出量(単位:ト)

種別	9月分	前月比	前年同月比
燃えるごみ	152.3	-41.7	58.3
燃えないごみ	8.6	3.2	1.9
資源ごみ	11.5	2.8	1.2
合計	172.4	-35.7	61.4

(資料:久慈広域連合)

■問い合わせ 特定課題対策課☎78・2963

測定場所	測定日、測定値(地上1m / 地上1.5m、単位μSv)				
	10月1日	10月9日	10月15日	10月22日	10月30日
宇部集積所	0.03 / 0.08	0.08 / 0.07	0.06 / 0.04	0.05 / 0.05	0.05 / 0.04
陸中野田駅	0.05 / 0.06	0.06 / 0.05	0.05 / 0.07	0.05 / 0.08	0.05 / 0.08
役場	0.07 / 0.05	0.06 / 0.07	0.04 / 0.07	0.07 / 0.06	0.04 / 0.03
米田集積所	0.03 / 0.04	0.05 / 0.05	0.06 / 0.04	0.08 / 0.09	0.06 / 0.07
横合中央公民館	0.06 / 0.08	0.03 / 0.06	0.04 / 0.03	0.05 / 0.04	0.03 / 0.06
大葛公園	0.04 / 0.06	0.05 / 0.07	0.07 / 0.05	0.04 / 0.06	0.03 / 0.06
野田玉川駅	0.03 / 0.06	0.05 / 0.06	0.04 / 0.06	0.05 / 0.05	0.07 / 0.07
下安家漁協	0.05 / 0.06	0.06 / 0.08	0.03 / 0.07	0.03 / 0.06	0.05 / 0.06
門前小路仮設住宅	0.06 / 0.07	0.04 / 0.07	0.05 / 0.03	0.06 / 0.05	0.05 / 0.04
中学校仮設住宅	0.03 / 0.04	0.04 / 0.05	0.04 / 0.06	0.03 / 0.07	0.03 / 0.08
泉沢仮設住宅	0.05 / 0.06	0.07 / 0.06	0.04 / 0.09	0.02 / 0.08	0.06 / 0.07
米田仮設住宅	0.07 / 0.07	0.07 / 0.07	0.03 / 0.06	0.04 / 0.05	0.06 / 0.05
下安家仮設住宅	0.03 / 0.05	0.05 / 0.06	0.04 / 0.03	0.06 / 0.06	0.03 / 0.02
野田小学校	0.03 / 0.04	0.07 / 0.06	0.05 / 0.06	0.06 / 0.06	0.05 / 0.06
野田中学校	0.05 / 0.06	0.05 / 0.08	0.07 / 0.08	0.04 / 0.07	0.05 / 0.06
野田村保育所	0.03 / 0.02	0.05 / 0.04	0.03 / 0.02	0.05 / 0.06	0.07 / 0.07
日向保育所	0.05 / 0.04	0.06 / 0.04	0.07 / 0.08	0.05 / 0.04	0.08 / 0.07
玉川保育所	0.05 / 0.04	0.05 / 0.06	0.08 / 0.07	0.04 / 0.05	0.07 / 0.08

村内放射線量調査結果

測定結果は最大で0.09μSv/時で、国の定める基準値1mSv/年(0.23μSv/時)を大幅に下回りました。

■問い合わせ 住民福祉課☎78・2927

戸籍の窓口

10月受け付け分 (敬称略)

★お誕生おめでとう

上川 龍 哉(侑太・優) 玉川
中村 那 月(明・絵梨) 上明内
中野 翔 太(幸治・麻里) 中平

♡いつまでもお幸せに

(小野 匡 紀 愛宕町
粒 來 未知 久慈市
松川 武 志 下泉沢
三 沢 貴美子 滝沢村
廣 内 慎 矢 中平
小 袖 美 香 久慈市

■ご冥福を祈ります

中村 立 安 (87) 大 葛
小野寺 ハ ナ (87) 下明内

人の動き

男 2,240人 (±0)
女 2,387人 (±0)
計 4,627人 (±0)
世帯数 1,657世帯 (±0)

(人口、世帯数は外国人を含む)

○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 2件

○救急車出動件数 17件
(うち村外 5件)

○飲酒運転検挙者数 0人
(平成24年8月1日からの累計1人)

駐在所だより

暴力のない明るい年末年始

暴力団は年末年始になると、門松、しめ縄、干支の置物、ディナーショー入場券などの物品購入を要求してきます。暴力団の威力を示して行われる物品購入の要求は、暴力団対策法で禁止されています。暴力団からこのような要求を受けたときは、勇気を持って、はっきりと断りましょう。

■問い合わせ 野田駐在所☎78・2161

ほっとひといき

▼今月号はのんちゃんネットや野田村保育所の復旧などボリュームたっぷりの広報。振り返ると、平成23年1月号以来、震災後初の24ページ構成となりました▼寒さが身にしみる季節。さっそくインフルエンザのワクチンを接種。みなさんもお早めに。☑

のだスナッヅ集



出来立てのチャーハン美味しい! (10/15 なりわい再生プロジェクト)



太巻き、上手に巻けるかな? (10/15 なりわい再生プロジェクト)



「3年峠でころんだら〜♪」 (10/20 野田小学習発表会)



村の魅力を見つけ出せ! (10/20 野田小学習発表会)



手の込んだ作品展示 (10/27 野田中文化祭)



村の活性化にはヒーローが必要?? (10/27 野田中文化祭)



今年の合奏団はダンスにも挑戦! (10/28 村文化祭公演部門)

結いっこフェスタ

障がいのある人の社会参加と交流を目的に「結いっこフェスタ」を開催します。

■内容 福祉施設製品の販売、作品展示、輪投げ、フライングディスクなどの体験コーナーなど

■日程 12月15日(土)
13:30~15:00 久慈市福祉の村

■問い合わせ チャレンジド結いっこ・やませの里連絡協議会☎53・3380

「気づくのはあなたと地域の心の目」

11月は児童虐待防止推進月間です。児童虐待は社会全体で解決すべき問題です。気になることはすぐに連絡してください。

■問い合わせ 住民福祉課☎78・2927

能力開発研修

月日	研修内容	申込期限
12/11~12	Photoshop Elements 入門	11/27
12/18~19	Google 徹底活用	12/4

■講習時間 9:00~16:00
■問い合わせ 久慈職業能力開発センター☎53・6261

自衛官を募集

■募集条件、受付期間

中卒(見込含)、17歳未満の男子	
高等工科大学校生(推薦)	12月7日まで
”(一般)	平成25年1月7日まで

■問い合わせ 自衛隊久慈連絡所☎53・5419

「道の駅」スタンプラリー

第9回岩手「道の駅」い〜はと〜ぶスタンプラリーを開催します。県内30カ所の道の駅に設置してある応募はがきに、スタンプを集めて応募すると、制覇した道の駅の数により賞品をプレゼントします。※高田松原は休業中です。

■期間 12月1日(土)~平成25年4月7日(日)

■賞品
〈馬かったで賞〉5駅以上制覇 県内「道の駅」の特産品(抽選で90人)
〈つめちゃったで賞〉10駅以上制覇 5千円相当の県内特産品(抽選で15人)
〈いわって大賞〉20駅以上制覇 8千円相当の県内特産品(抽選で10人)
〈完走賞〉全30駅制覇 全員に「完走証明書」

■抽選・賞品発送 平成25年5月末の予定

■問い合わせ 地域整備課☎78・2932

救急講習会の開催

■日時 12月9日(日)9:00~12:00
■場所 久慈市防災センター視聴覚研修室

■参加対象者 中学生以上30人(印鑑持参)

■申し込み 12月7日(金)まで

■受講料 無料

■問い合わせ 久慈消防署警防救急係☎53・0119

日本政策金融公庫からのお知らせ

中小企業や農林漁業の皆さまからの年末の資金需要期に向けたご相談を受け付けています。東日本大震災の影響を受けた皆さまに向けた特別な融資制度も用意しています。計画的な資金繰りのために、お早めにご相談ください。

■問い合わせ 日本政策金融公庫☎0120・154・505 (平日9:00~19:00)

ワンストップサービスイン久慈

ハローワーク久慈と久慈保健所では、職業相談に加えて心の健康相談、多重債務相談などの各種相談ができるよう相談会を開催します。

■日程 12月6日(木)
10:00~12:00、13:00~15:00
ハローワーク久慈

■内容 心の悩み、体の健康、消費生活、多重債務、生活福祉資金貸付、職業相談など

■問い合わせ ハローワーク久慈☎53・3374

11月は「労働保険適用強化期間」です

労働者を一人でも雇用する事業主は、必ず労働保険(労災保険・雇用保険)に加入しなければなりません。まだ加入していない事業主は、速やかに加入手続きをお願いします。

■問い合わせ 久慈公共職業安定所☎0194・53・3374

電話帳の配達・回収

NTT東日本では、12月中に新しい電話帳を家庭や事業所に届けます。現在お使いの電話帳は、新しいものと取り替えますので、配達員に渡してください。渡せなかった場合は、下記にご連絡いただければ回収に伺います。

■問い合わせ タウンページセンタ ☎0120・506・309

農業用廃プラスチックの回収をします

■回収日時 12月3日(月)~7日(金) 9時~17時

■回収場所 JA新しいわて野田支所

■回収方法 塩化ビニール類、ポリ



11月は年金月間

日本年金機構では、11月を「ねんきん月間」として、皆様に年金制度への理解を深めてもらえるよう、様々な取組みを実施します。年金受給権確保の取組みとして、国民年金保険料に未納のある方へ11月から12月にかけて納付書を送付し、日本年金機構が委託した東京ソフト株式会社(☎0570・066・107)と連携し、電話勧奨や戸別訪問などを行います。まだ納付が済んでいない人は、コンビニや金融機関などで、指定の納付書で早めに納付しましょう。

■問い合わせ 二戸年金事務所☎0195・23・4111
住民福祉課☎78・2928

日一日と秋も深まり 寒くなってまいりました

今からは水分多めでなく、栄養多めにとり、元気でいましょう。お待ちしております。

成人式お支度 予約受付中!

Beauty Salon セキモト

九戸郡野田村大字野田28-12-7 TEL 0194-78-2475

被災写真を募集します

・データ形式は問いません

■問い合わせ 総務課☎78・2111

津波で冠水した田畑(新山地区、村民提供)

年末プレミアム商品券

商工会では、商店街の活性化のため、年末プレミアム商品券を販売します。

■年末プレミアム商品券 共通商品券1組5,000円ごとに1,000円分の商品券をプレゼント!1人4組まで購入できます。

11月26日(月) 9:00~ 予約受付開始
12月3日(月)~ 販売開始

■予約・販売・問い合わせ 村商工会☎78・2012

皆さまの応援ありがとうございます!

10月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

■災害義援金 52万円 (累計10,141万円)

一歩ずつ
前に

復興のシンボル ついに完成

野田村保育所 開所式



新しく完成した野田村保育所の園舎

東日本大震災で全壊し、旧新山保育所で保育を行っていた野田村保育所（玉川久美子園長、園児73人）の新園舎が前田小路地区に完成し、1日に開所式を開催しました。

開所を祝って、園児たちはくす玉割りやダンス、合唱を元気いっぱい発表し、「きれいな保育園をありがとうございます」と大きな声で保育所の建設に感謝をしました。

新しく完成した保育所は6つの保育室や広々とした園庭遊戯室などを備え、津波の心配のない高台に位置しています。建設にあたっては、総工事費約3億2千万円のうち、ほぼ全額を公益財団法人ヤマト福祉財団（有富慶一理事長）から助成を受けています。

玉川園長は「ヤマト福祉財団や村民、その他世界中の皆さまからのご支援でここまでの復旧ができました。これから私たちは、保護者や村民から信頼を得られる保育に取り組んで、このご恩に报答していきたいと思えます」と感謝とこれからの決意を表しました。



ひよっこりひょうたん島のダンス



保育所完成を喜ぶメッセージを元気いっぱい発表しました



かわいらしいダンシング花笠音頭



関係者らによるテープカット